

審査項目	配点	得点
		シンコースポーツ・イオンディライトグループ
第1次審査（書類審査）		
1 住民の平等な利用が確保され、住民サービスの向上が図られるものであること。	8	7.3
(1) 平等利用の確保	4	3.5
① 公共性・公平性に基づいた利用の確保	4	3.5
(2) 住民サービスの向上	4	3.8
① 利用者本位のサービス提供	4	3.8
2 事業提案書の内容が公の施設の効用を最大限に発揮するものであること。	40	31.5
(1) 施設の効用の最大限発揮	12	10.3
① 講座の計画	6	5
② 自主事業の計画	6	5.3
(2) 施設管理	12	9.2
① 施設の保守管理	3	2.3
② 設備・備品の管理	3	2.3
③ 環境保持・環境配慮	3	2.3
④ プール水の管理	3	2.3
(3) 安全管理	7	5
① 緊急時の備え	4	3
② 感染症対策	3	2
(4) 地域貢献	4	3
① 地域貢献	4	3
(5) モニタリング	5	4
① 自己評価	5	4
3 事業提案書に沿った公の施設の管理を安定して行う人員、資産、その他経営の規模及び能力を有しており、又は確保できる見込みがあること。	30	23.9
(1) 安定的な経営姿勢・運営実施体制	27	21.6
① 施設の管理運営に対する基本方針	4	3.3
② 基本方針を実施するための目標及び実施策	4	3
③ 財務の健全性	4	3.3
④ 同種（プール）・類似施設（体育施設）の指定管理者運営実績	4	3.5
⑤ 業務履行体制	4	3
⑥ 職員配置計画	4	3
⑦ 適切な経理事務	3	2.5
(2) コンプライアンス	3	2.3
① 関係法令の遵守体制	3	2.3
4 収支計画の内容が、公の施設の管理に要する経費の縮減が図られるものであること。	22	17.8
(1) 管理運営経費	22	17.8
① 効率的かつ適正な管理運営	6	4.8
② 事業予算の計画	8	6.5
③ 指定管理料	8	6.5
第1次審査得点	100	80.5
5 管理実績に対する加（減）点	-10～10	10
第1次審査総得点	110	90.5
第2次審査（ヒアリング審査）		
1 下記の観点でのプレゼンテーション及びヒアリング		
(1) 参入意欲	20	18
(2) 創意工夫	40	36
(3) 専門的見地	40	36
第2次審査（ヒアリング審査）計	100	90
総 計	210	180.5